



学校だより

こまっ子

9月号

令和3年
9月30日
発行

2学期が始まって5週間・・・

2学期がスタートして、もう1か月以上が経ちました。この間に季節も進んで、すっかり涼しく、そして日が短くなりました。1か月という時間は、短いようで長いものですね。この1か月余りを一言でいうと、とても落ち着かない時間でした。分散登校、桃響祭への取組、桃響祭と修学旅行の延期、臨時休校・・・。気がつけば、新人大会（1・2年生）と教育課程到達度確認検査（3年生）が目前に迫っています。

本来ならば今頃は、桃響祭を感動の中で終わらせて、それを土台に次の目標に向かって気持ちを新たにしていこうところですが、桃響祭については、再度延期することになりました。新人大会などがあるので、どうしてもそれらが終わってからの開催（10月12日・13日）にせざるを得ません。また、確保できる時間が限られていますので、内容も変更して、12日の午前に開祭式と文化の部、13日の午前に体育の部を行い、3年生の発表を11月の合唱祭にもっていくことで、何とかやり切りたいと考えています。せっかく盛り上がってきたところですが、気持ちをリセットして、できる中で精いっぱいやっていきましょう。



修学旅行へ行くなら、奈良！

延期になっている修学旅行を、10月25日・26日に実施します。行先は奈良県です。当初は2泊3日で京都・奈良の計画でしたが、残念ながら、1泊2日で奈良のみでの実施とします。

しかし、奈良は修学旅行で訪れるには、最良の場所の一つだと思っています。京都ほどの派手さはありませんが、古代の都の様子が見られる文化財は、むしろ奈良によく残されているのです。そのよい例が、大仏などがある奈良公園、都の中心であった平城宮跡、大化の改新で有名な飛鳥地区などです。平城宮跡は、近年、発掘調査と整備が進み、当時の建物や道路がきれいに復元されています。その大きさやきらびやかさは、一度は見ておく価値があります。教科書で扱った内容をまさに実感できる場所ばかりです。



また、京都は、多くの方が、将来自分で行くことがあると思うのですが、奈良はなかなか訪れる機会がないものです。そんなことも考え合わせると、今回の奈良への修学旅行は、きっと生徒の皆さんの記憶に残るものになるはずです。私も楽しみにしています。

※来週、旅行の行程表と参加同意書を配布します。

学校創立記念日

本校の創立記念日は、10月17日です。今年は、たまたま日曜日と重なっているため、特別な休みの日にはなりませんでした（残念！）。

それにしても、なぜ、10月17日というかなり中途半端な日が創立記念日なのでしょう？調べてみると、飯野中学校と西野中学校が昭和26年（1951年）に合併して巨摩中学校が誕生していますが、これは4月1日のこと。その後、新校舎（現在の校舎の一つ前の校舎）を建設して、昭和31年（1956年）に完成（落成）したのが10月17日で、これをもって創立記念日としているとのことです。



保護者の皆さんへ

+++++

★一つ目

新型コロナに関して、急な変更などをお願いしたにもかかわらず、しっかりご対応いただきまして、本当にありがとうございました。もうしばらく、イレギュラーが発生することもあるかもしれませんが、何卒よろしくお願い致します。

★二つ目

9月21日と22日の両日は、コロナ対応のため臨時休校としました。それに伴って、保護者がお仕事を休まれたような場合、それを**証明する書類**が必要になることがあります。必要が生じた場合は、学校にお申し出ください。教育委員会から学校経由で証明書を発行します。

★三つ目

生徒が**タブレット端末**を家に持っていく機会が増えています。学校ではさまざまなフィルタリングや規制をかけたり、約束事をつくったりしていますが、他県では悪い使用をした例も報告されています。プラスになる利用ができるよう、保護者の皆さんにもご協力をお願いします。

※タブレット端末の持ち運び用の袋は、地域からいただいている体育・教育後援会費で購いました。

★四つ目

10月末に予定していました「**学校開放日**」と「**道徳公開・学級懇談会**」は、コロナ対応により延期した諸行事が集中してしまうため、今回は中止させていただきます。今後、日程を調整して、実施可能であれば早めに連絡させていただきます。（3年生の進路学習会は11月4日に実施予定です。）

+++++

雑感

先日、校庭の草取りをしていましたら、通りがかった3人の生徒が、「校長先生、ありがとうございます」と声をかけてくれました。声をかけてくれたのももちろんうれしかったのですが、「ありがとう」という言葉にはっとしました。「ありがとう」という言葉の裏には、「ここは、私たちの学校」という気持ちが働いているのではないかと思ったからです。学校を大切に思う気持ち、学校を誇らしく思う気持ちが、皆さんの心の中に生まれているといいなあ、と期待しました。

おかげで、この日は気持ちよく草取りができました。

